

# 高野 玉野 札取り古典に親しむ

## 百人一首大会 国語授業の一環



玉野高校の百人一首大会で札を取り合う生徒たち

玉野高校の百人一首大会が17日、校内で開かれた。1年生の国語の授業の一環。冬休み

勢いよく手を伸ばした。上の句を聞いただけで札を取ったり、遠くにある札に元気良く飛び付いたり、争奪戦を繰り広げた。英語教員が英訳で読む場面もあった。

6人が、競技を通じて古典の世界に親しんだ。3人で89枚を獲得した。

クラスメイト2、3人ずつで男子18、女子32チームをつくり、チーム対抗とクラス対抗で対戦。札の枚数を集計し競った。好きな句も取れた」と話した。

教員が歌を読み上げると、生徒は素早く札を見つけて「はいっ」。大会は毎年行われている。(岡本遥加)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。